

選挙公報



幸福実現党
うえだ
上田あつこ

一緒に変えよう、政策はある。

減税

消費税5%で、生活も安心！

消費増税延期ではデフレ脱却はできません。デフレから脱却しつつ増税を増やすために、増税ではなく、減税。景気を良くしてGDPを増やすことによる増税増収が王道です。増税はGDPの約6割を占める個人消費を冷え込ませるので、景気悪化やトータルでの増収減少を引き起こします。財源も確保できません。一〇〇兆円もの「国の借金」は集票目当ての自民党のバラマキが原因。そのツケを国民に押し付けてはなりません。

マイナンバー見直し

みなさまの自由やプライバシーを守ります！

マイナンバー制度には情報漏えいのリスクがつかまとうだけではなく、個人の生活から財産までも国家が把握する「監視社会」ができることで、丸裸となった個人資産への課税も懸念されます。海外では犯罪の多発により、制度見直しを検討する国もあり、マイナンバー廃止を含めた抜本的な見直しを行います。

国防強化

この国の安心と平和を守ります！

北朝鮮、中国の急速な軍備拡張に対する抑止力を強化します。憲法9条改正による防衛軍の組織や、日米同盟の強化、非核三原則の撤廃による核装備も検討します。

経済成長

もう一度、高度成長へ。
豊かな社会を創ります！

徹底的な規制緩和や減税の実施、新たな基幹産業創出に向けた大胆な投資により、経済を活性化させます。GDP五〇〇兆円で二十年間足踏み状態にある日本経済を立て直し、二〇三〇年代に「GDP一五〇〇兆円」を目指します。

歴史認識

この国の誇りを取り戻します！

「南京大虐殺」や「慰安婦の強制連行」は、歴史のねつ造にほかなりません。対外的な情報発信力の強化によって、国際社会に対して公正な歴史認識の共有を働きかけ、戦後、GHQにより刷り込まれた「戦前・戦中の日本悪」という自虐史観を払拭し、この国に自信と誇りを取り戻します。

比例は「幸福」とお書きください。

愛してるから、黙ってられない。
だから私たちは政治を始めました。

幸福実現党
幸福実現党 公式サイト hr-party.jp



こしょうはるとも 大分から 5つの日本一をめざします！ 公正・公平で思いやりあふれる政治。

私は、すべての大分県民の皆様へ、「この大分に生まれ、育ち、働いて良かった!」と思っただけのような大分に、さらに、もっともっと誇りの持てる大分・日本の未来を創るために働かせてほしいのです。どうか皆様の貴重な一票で私 古庄玄知を参議院に送り出して下さい!



古庄
こしょうはるとも
玄知
自民党 参議院議員大分選挙区候補・弁護士

おもいやりの社会日本一!

社会的に弱い立場にある方々、障がいのある方々などの切実な声を政治に強く反映させるために、私は、これまでの弁護士としての豊富な経験を生かし、すべての大分県民のために、流した汗が必ず報われる社会、政治の実現をめざします。

健康長寿日本一!

高齢者の方々に生きがいと楽しみ、そして希望あふれる「生涯現役社会」と「健康長寿日本一」の大分をめざします。同時に、介護施設や人材の整備・育成、在宅介護の負担軽減など、仕事と介護が両立できる「介護離職ゼロ」をめざします。

雇用率日本一!

「アベノミクス」もいよいよ第二ステージを迎え環太平洋経済連携協定(TPP)の大筋合意により、世界のGDPの約4割を占める巨大経済圏が誕生しようとしています。このチャンスに最大限に活用し、大分県の農林水産業をはじめ、日本のあらゆる産業が、世界に活躍の場を広げていくことで大分・日本経済のさらなる活性化と、雇用の創出を図ります。

住みやすさ・観光日本一!

私たちの郷土大分は美しい自然にあふれ、何より日本一の温泉、さらには日本を代表する農産物・水産物・県産品が山ほどあります。第二国土軸の早期完成を推進し、子供たち、孫たちに誇れる大分、そしてすべての県民の目が輝く大分を実現します。

子育て支援日本一!

子供は私たちの一番の宝です。生まれてくるすべての子供たちのため、働く女性の子育て環境づくりのために、法的整備をはじめあらゆるサポートで、子育て支援、女性の働く環境ナンバーワン大分をめざします。

こしょうはるとも 検索
<http://www.koshou.net>

人にやさしく 未来のために



あだち
足立信也
しんや

足立信也が取り組む

6つの政策

- 1 安保法制の廃止、立憲主義・民主主義の遵守。
- 2 人口減少社会でも機能する社会保障制度の確立。
- 3 子ども手当、高校無償化、地域主権一括交付金による少子化対策。
- 4 地方での人材育成、若者の正規雇用の創出。
- 5 大分での東九州メディカルバレー構想の活性化、教育立県再生、エネルギー革命。
- 6 基幹産業(農林水産業、商工業)の再生による大分県の活性化。

日本の分かれ道

我が国の最大の課題は、少子化・人口減少です。今後15年間は若者が減り高齢者が増えますが、その後は若者も高齢者も減少していき、経済活動の減退が心配されます。これは、20年以上前から予想された事態ですが、時の政権はこの問題に正面から向き合わず、対応が先送りされてきました。

私は、子どもの育ちを社会で支えること、地域が元気になることが解決策だと思っています。子ども手当、高校無償化、地域主権一括交付金などの政策実行が急務です。これらを「ばらまき」と批判した政党が今、政権の座にいるのです。これでは、少子化・人口減少社会の問題解決はできません。日本が取るべき道は、公平な税制改革と再分配の強化です。

一強多弱の政治状況を打破し、緊張感ある政治が復活するまで私は闘います。

強くてしなやかな共に生きる社会を

今、私たちに求められているものは、国民が持つ潜在能力の高さや、次世代に責任を果たすという強い思いを共有し、多様性を認め互いに支え合う精神がある限り、いかなる困難も乗り越えることができると信じる事。こうした国民が持つ力を引き出すことこそが政治の役割である。その時には日本には明るい未来があると思います。私は、そのために力を尽くすことを約束します。

足立 信也 (あだちしんや) プロフィール

1957(S32)年6月5日 大分県大分市上戸次に生まれる
 1976(S51)年3月 大分県立大分舞鶴高等学校 卒業
 1982(S57)年3月 筑波大学医学専門学群 卒業
 1988(S63)年4月 きぬ医師会病院外科診療科長
 1994(H6)年7月 筑波大学臨床医学系外科講師
 2003(H15)年1月 筑波大学臨床医学系外科助教授
 2004(H16)年4月 筑波メディカルセンター病院診療部長
 2004(H16)年7月 第20回参議院議員選挙で初当選(大分県選挙区)

2009(H21)年9月 厚生労働大臣政務官
 2010(H22)年7月 第22回参議院議員選挙で2期目当選(大分県選挙区)

2011(H23)年9月 政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会委員長

主要な役職

参議院 委員会
 ●政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会 筆頭理事
 ●厚生労働委員会、行政監視委員会、選挙制度協議会 各委員

民進党
 ●民進党「次の内閣」ネクスト総務大臣(倫理担当)
 ●社会保障と税の一体改革総合調査会 副会長
 ●税制調査会 副会長
 ●参議院副幹事長
 ●民進党大分県参議院選挙区 第1総支部長
 ●民進党大分県連 代表
 筑波大学 客員教授

